Welcome to
Nagasaki
Nagasaki
"SARUKU"
Course Map

Area 01
長崎さるくコースマップ
"Settlement"

居留地

港から見える
坂から
大浦天主堂へ



Area 01 居留地エリア

さるくコース／1 "SARUKU" Course/1 東山手の"異国"散歩
さるくコース／2 "SARUKU" Course/2 長崎は今日も異国だった
オプションコース "SARUKU" Course/3 居留地空中散歩

P 公共駐車場 WC トイレ（車いす専用なし） WC トイレ（車いす専用あり） WC トイレ（車いす専用及びオストメイトあり）
※トイレ表示協力「長崎ウーマンズウォークラリー」実行委員会

0m 500 1km
North

長崎さるく

長崎流まち歩き「さるく」は3タイプ

「さるく」とは、まちをぶらぶら歩くという意味の長崎弁。このマップを入手した瞬間から自由に歩く「遊さるく」以外にも、ガイドがご案内する「通さるく」、長崎ならではの体験メニュー・長崎を味わう「学さるく」を好奇心おもむくままにご参加いただけます。

- 遊さるく 長崎「遊さるく」→ 自由気ままに長崎散策
- 通さるく 長崎「通さるく」→ 長崎名物ガイドツアー（予約制）
- 学さるく 長崎「学さるく」→ 長崎ならではを体験する（予約制）

「通さるく」「学さるく」の申込方法

ご予約申込先は2つの方法

ホームページ

さるく 検索

http://www.saruku.info/

電話

095-811-0369

受付時間／9時～17時半（12/29～1/3休）

コースによって内容や料金が異なります。
詳しくは、「長崎さるく」のホームページ又はパンフレットをご覧いただくか、電話でお問い合わせください。

長崎さるくナビ 無料

長崎さるくの人気コースがアプリになったよ！地図に従って散策すれば音声案内が長崎の魅力を発信。ゆかりのある古写真や、近隣のショップも紹介。トイレの場所も教えてくれるよ。

iPhone・iPadをお持ちの方

1. App Storeで「長崎さるくナビアプリ」を検索
2. アプリ詳細説明画面で「App をインストール」ボタンを押してください。

iPhone版

Androidをお持ちの方

1. Google Playで「長崎さるくナビアプリ」を検索
2. アプリ詳細説明画面で「インストール」ボタンを押してください。

Android版



●お問合せ／
長崎国際観光コンベンション協会
長崎さるく受付
電話／095-811-0369

※データはすべて
平成30年3月末現在のものです。

発行／一般社団法人 長崎国際観光コンベンション協会
企画／さるくマップ制作委員会
協力／NPO法人長崎コンプトール
編集／川良真理
制作／一般社団法人 ナガサキペイデザインセンター
アートディレクション／岡本一宣
デザイン／岡本一宣デザイン事務所
地図デザイン協力／アトリエ・プラン
イラストレーション／岡本典子
表紙写真／PIXTA
写真協力／八木拓也、山頭範之、名取和久

居留地のキーパーソン

The key person of a settlement

日本の近代の夜明け
長崎で生き、人生を賭けた人々
それはまるで
舞台のドラマのようです



トーマス・ブレーク・グラバー

Thomas Blake Glover

1838－1911

スコットランド出身のグラバーは、安政6年（1859）の安政の開国と共に来日、グラバー商会を設立しました。幕末には薩摩藩士をはじめとする若い志士たちを援助し、維新以降は経済人として、造船や炭鉱など近代技術の導入に大きな貢献をしました。グラバー邸の庭には彼の像があります。

写真／長崎大学付属図書館所蔵



エリザベス・ラッセル

Elizabeth Russell

1836－1928

幕末から明治にかけて来日したプロテスタント宣教師の一人、エリザベス・ラッセルは、明治12年（1879）、東山手の丘に女子のための私学、活水学院を創設しました。活水学院はこれまで、日本で初の女性大臣となった中山マサをはじめ多くの人材を輩出しました。

写真／活水学院所蔵



小曽根乾堂

Kozone Kendo

文政11年（1828）-明治18年（1885）

長崎の豪商で、書家、篆刻家でもあった小曽根乾堂。坂本龍馬の良き理解者となり、龍馬の妻お龍を自宅に逗留させ月琴を教えたことも。海岸の土地を購入し埋め立てて外国人居留地にしたことから、「小曽根町」と名付けられました。

写真／小曽根吉郎氏所蔵



プチジャン神父

Bernard Thadée Petitjean

1829－1884

フランスから来日し、南山手の丘にフューレ神父とともに大浦天主堂を建造したプチジャン神父。元治2年（1865）200年の時を越え、浦上に潜伏していたカクレキリシタンが神父に信仰告白をした「信徒発見」は、ときの教皇から「東洋の奇跡」と讃えられました。

写真／大浦天主堂所蔵

ジョン・ルーサー・ロング

John Luther Long

1861－1927

長崎を舞台にしたプッチーニのオペラ「蝶々夫人」の原作を書いたアメリカの作家、ジョン・ルーサー・ロング。ヒントになったのが姉であるサラが夫と共に滞在した長崎で聞いた話でした。夫のコレル・ロングは東山手に開校した加伯利英和学校（鎮西学院の前身）の第5代校長でした。



トーマス・B・グラバー→

長崎居留地を読み解くヒント

出島時代に終わりを告げ、新たに造成された長崎の「居留地」

石畳の道に洋館が立ち並ぶ――外国人居留地は、独特のエキゾティックな風が吹き抜けています。

安政5年（1858）、江戸幕府はアメリカ、オランダ、イギリス、ロシア、フランスの五か国と修好通商条約を結び、鎖国政策の終焉となります。長崎の出島だけが海外に開かれていた時代は、このとき終わりました。長崎は、函館、神奈川とともに新しい自由貿易港として開港することになり、訪日した外国人の商業活動や居住の拠点となる「外国人居留地」として、長崎港のまわり11万坪が造成されたのです。

居留地は、出島、大浦、南山手、東山手など主に7つの地区に分けられ、ゾーンによって違う性格の建物が建ちました。例えば東山手は学校や領事館、港に近いエリアには貿易のための商館や倉庫、眺めのいい南山手には洋風の住宅や教会。大浦エリアにはホテルや銀行、娯楽施設などです。

明治32年（1899）、居留地が廃止。一帯は変わりましたが建物や石畳が、当時の名残をとどめています。



Column



オランダ坂→

斜面都市だから観られるこの風景

長崎の中心部は、港を真ん中に三方を山で囲まれている「すり鉢状」の地形です。勢い、住宅地は山の上へ上へと造成されました。なかには車の通らない、階段で上り下りする斜面地の住宅も多くあります。この界隈も、そんな斜面都市ならではの風景があちこちで見られます。例えば暗くても踏み外さないよう一段一段白いライン。階段の途中にはベンチや休み石が配されています。ゴミの収集用の緑の容器も珍しいですね。底には滑車やソリがついており、大量のゴミ袋を満載して階段道を滑り下ろすのです。斜面地の生活は大変ですが、汗をかいてのぼってふりむいた先の絶景は、最高!

斜面地の住宅は、世界新三大夜景と讃えられる長崎の夜景を彩る大切な要素でもあります。



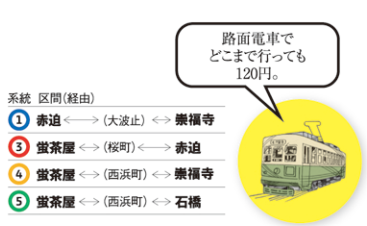
今も、居留地の地番が表記された標柱や居留地境の標柱が残されています。



路面電車／路線案内

Nagasaki Electric Tramway





系統　区間（経由）
- ① 赤迫 ←→（大波止）←→ 崇福寺
- ③ 蛍茶屋 ←→（桜町）←→ 赤迫
- ④ 蛍茶屋 ←→（西浜町）←→ 崇福寺
- ⑤ 蛍茶屋 ←→（西浜町）←→ 石橋

運賃（全線均一）	大人 / 120円	小児 / 60円
電車一日乗車券	大人 / 500円	小児 / 250円

●お問合わせ／長崎電気軌道（株）●電話／095-845-4111

※新地中華街で、車内においてのりつぎ券を発行します。
●電車一日乗車券は
総合観光案内所（JR長崎駅構内）、
市内主要宿泊施設などで
販売しております。
（電車内での販売はございません。）



Settlement

居留地

出島限定の貿易は終わり、開国へ
港まわりに生まれた外国人居留地は
西洋文化の夢の残像があちこちに



↑リンガーファミリー

Higashiyamate

東山手



Spot 2

旧英国領事館

丸窓が印象的な海岸通の領事館

赤煉瓦と丸窓が印象的な、明治41年(1908)築の国指定文化財。かつて英国領事館として使われました。現在は修復中ですが、すぐ横の「領事館の小径」からも眺められます。

Spot 3

オランダ坂



オランダさんが歩く道 雨に濡れても美しい坂

長崎では、欧米系外国人をみな「オランダさん」と呼びならわしていたことから、居留地時代、外国人が歩いた坂をこう呼んでいました。東山手なら、活水学院へのぼる坂が一番有名です。長い年月の間にすり減った古い石畳は、足の裏に優しく感じられて、雨のふる日は濡れて美しく光ります。また東山手洋風住宅群のある坂道もオランダ坂。こちらは傾斜がかなり急なので、珍しい自転車通行禁止の標識があります。ここで記念写真を撮るときは、下からあおって撮ると足が長く見えます。



Spot 4

活水学院



日本の女学校の草分け 赤い三角屋根が美しい

明治12年(1879)に設立された活水学院は、日本の女学校の草分け的存在。その名の由来はヨハネによる福音書とされています。東山手のランドマークです。

Spot 5

東山手 甲十三番館



明治の洋風住宅はフランス領事館だった時代も

オランダ坂をのぼると佇んでいる青い洋風建築物。かつてはフランス領事館だったものを、今ではカフェやギャラリー、休憩所として活用しています。ご自由にお入りください。庭やテラスの椅子に腰かければ、まるで住人のような気分になれます。

●開館10時～17時　●入場無料
●095-829-1013　●月曜休

Spot 6

東山手十二番館

南山手を見渡せる絶景洋館

オランダ坂を上りきったところにある十二番館は、明治元年(1868)ごろに建てられた東山手でも最古のもので、国指定重要文化財です。ロシアやアメリカの領事館、メソジスト派の宣教師住宅として使用され、現在は旧居留地私学歴史資料館として公開され日本のミッションスクールの系譜や活水学院の貴重な資料が展示されています。桜の木のあるテラスは、南山手を見渡せるため、よく絵画に描かれ、映画のロケなどにも使われています。



●開館9時～17時
●入場無料
●095-827-2422

Spot 7

英国聖公会会堂碑

日本で初めてのプロテスタントの教会

文久2年(1862)日本初のプロテスタント教会が建てられた跡。向かい側の南山手からの写真も残っています。この教会に礼拝にいく外国人が多かったことから、通った道をオランダ坂と呼ぶようになりました。

Spot 8

東山手 洋風住宅群7棟

さまざまに利用される7棟7様の洋館群

明治20年代後半ごろの外国人向けの賃貸住宅で、7棟も集中して残っているのは珍しいそうです。7棟の中には、外国人が腕をふるうワールドフーズレストラン「地球館」(電話095-822-7966)や、昔の居留地の写真が観られる東山手町並み保存センター、古写真や埋蔵物の資料館も。

●古写真資料館・埋蔵資料館
●開館9時～17時　●月曜休
●入場料 大人100円、小中学生50円
●095-820-3386



Spot 9

孔子廟・中国歴代博物館

学問の神様。併設された中国歴代博物館も見もの

日本で唯一、華僑が建てた孔子廟で、中国から取り寄せた瑠璃瓦、72賢人像もあり。孔子は学問の神様であることから、学業成就のお札が修学旅行生や受験生に人気です。敷地内の中国歴代博物館では北京の故宮博物院の美術工芸品なども見られます。

●開館8時半～17時半(入館～17時)
●入場料大人600円、高校生400円、小中学生300円
●095-824-4022
●無休



Shop Information

① カフェカプリス A-2

オランダ坂そばにある、ステンドグラスが美しい静かなカフェ。香ばしい焼菓子にファン多し。

●長崎市東山手町1-4
●095-827-3440

② 大浦居留地商店街 A-2,B-2

オランダ坂から大浦天主堂下電停にかけてのオランダ通りには、さまざまな専門店が並ぶ商店街があります。匠の技が光る山下籠甲店、今では珍しいボタン専門の今村ボタン店ではボタンでできたランタンアクセサリーが100円から。新聞配達の鉄製看板が味わい深い長崎新聞販売店、地元の人も通うちゃんぽんの美味しいみらく苑などの昔ながらの店のほか、紅茶とワッフルが美味しいエイトフラッグ、最近はふんどし専門店Terayaも出来ました。いずれも地元に精通した店主ばかりなので、散歩がてらに気軽に立ち寄って、おしゃべりするのも楽しいものです。秋の居留地まつりになると、さらに賑わいを増します。



↑長崎名物ちゃんぽん

③ てがみ屋 B-2

手紙好きの店主が開いた小さな文房具屋さん。ここで一筆したためることもできます。

●長崎市大浦町7-22
●095-825-7519

④ 居留地Bar大井呑(おいどん) B-2

居留地男声合唱団をはじめ地元人が集う角打ちBar。酒屋値段で安い!

●長崎市大浦町8-33
●095-821-4618



Minamiyamate

南山手



←長崎名物ミルクセーキでひと休み



←古賀人形「阿茶さん」

Spot 10

グラバースカイロード



住民も観光客も利用斜行エレベーター

斜面都市ならではの斜めに動く珍しいエレベーター。港を見下ろす絶景ポイントやグラバー園の第二ゲートもこれでらくらく。中の階数表示も斜めなので、お見逃しなく。乗車無料。

Shop Information

⑤ 前山餅饅頭店 B-2

季節ごとのおまんじゅうが一番人気。販画カードもほっこりします。

●長崎市大浦町9-29
●095-822-4014

⑥ シマダ果実店 C-1

季節のカットフルーツ100円～。季節によってスイカ、マンゴーがあることも。座って食べられるイスもあり。

●長崎市相生町3-1
●095-824-0786

⑦ 肉のカウベル深ぼり C-1

居留地時代からの老舗精肉店。長崎和牛のメンチカツは絶品で、ここで買って食べ歩きもOK。

●長崎市相生町2-5
●095-823-2657

⑧ 四海楼 B-3

元祖ちゃんぽんの銘店。さるく見聞館のちゃんぽんミュージアムは必見。

●長崎市松が枝町4-5
●095-822-1296

⑨ 瑠璃庵 C-3

吹きガラスとステンドクラスの工房。吹きガラス体験もできる。

●長崎松が枝町5-11
●095-827-0737



↑ビードロ

⑩ 丘の上のコーヒー館 耕美庵 D-2

港を見下ろす高台の隠れ家風カフェ。焙りたてコーヒーとピザが人気。予約なしで焙煎体験ができる。

●長崎市東琴平2-3-19
●095-826-9420

Spot 11

南山手レストハウス



幕末に建てられた洋館でひとやすみ

建築は幕末。長崎の洋館のなかでも特に古く、まだ蝶番のない時代の引き戸式の鎧戸なども見どころの一つです。トイレや休憩所も完備しており、いつも番人のように佇む猫もご愛嬌。前庭からは、活水学院や海星学園、斜面を覆い尽くす住宅が一望できます。

Spot 1

旧香港上海銀行長崎支店記念館

平成26年4月リニューアル 海岸通りの大型洋館

大浦海岸通りは昔はこんな大型の洋館がずらりと並んでいました。そんな時代を彷彿とさせる明治37年(1904)築の国指定重要文化財。長崎市に現存する最大の石造りの洋館で、堂々たるコリント式の柱を配したファサードが特徴。上階のベランダからは港が眺められます。1階ホールはコンサートなどにも利用されています。また、平成26年4月に、2階、3階は長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムが新しくオープンしました。



●開館9時～17時
●入場料大人300円、小中学生150円
●095-827-8746

Spot 14

祈りの三角ゾーン

教会と寺と神社 神様と仏様が一堂に!?

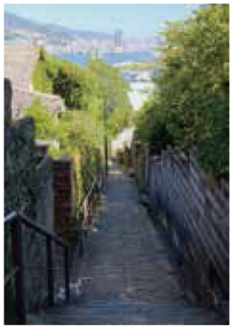
大浦天主堂、妙行寺、大浦諏訪神社という、教会、寺、神社が三方に存在する、ある意味長崎らしい一画。ここで祈れば効果は3倍というまことしやかな噂も…。

Spot 12

祈念坂

天主堂の尖塔越しに港 足に優しい明治の石畳

大浦天主堂の尖塔の先に港が見下ろせる絶好のロケーション。足元には、明治初期に整備されたすり減った石畳と煉瓦塀や地番入りの標柱。居留地の歴史を満喫できる坂道です。映画のロケもよく行われています。



Spot 13

大浦天主堂

←マリア像



世界が注目した信徒発見の舞台

その凛とした佇まいは、長崎のシンボル的存在の国宝。現存する日本最古のゴシック建築様式の教会で、250年以上潜伏していたカクレキリシタンが信仰告白をし、世界中を驚かせた「信徒発見」の舞台でもあります。敷地内には、旧羅典神学校(国指定重要文化財)や大司教館など、明治期の西欧建築の堂々たる姿が。

●開館8時～18時(入場～17時45分)
●入場料大人300円、中高生250円、小学生200円
●095-823-2628　●無休



Spot 15

グラバー園



近代化の歴史をたどり花を愛でるひととき

日本の近代化に貢献したトーマス・B・グラバーの邸宅は2015年世界遺産に登録されました。園内は国指定重要文化財を含む長崎の貴重な洋風建築が建ち並び、旧長崎外国人居留地の面影を今に伝えています。季節の花をはじめ世界新三大夜景と長崎港を一望できるロケーションはお散歩にもぴったり。園内のハートストーンも探してみて。

●開館 8時～18時(通年)
※季節により夜間開園を実施
●入場料大人610円、高校生300円、小・中学生180円
●095-822-8223
●無休



↑トーマス・B・グラバー

Spot 16

どんどん坂



水がどんどん流れるからこの名がつきました

長崎を舞台にした映画やコマーシャルでおなじみ、洋館が絵になる石畳の坂。両脇には水量を調節するU字や三角の溝が残り、明治の土木事業のレベルの高さを物語ります。界隈には、人が暮らす洋風住宅が。静かに散策しましょう。

Spot 17

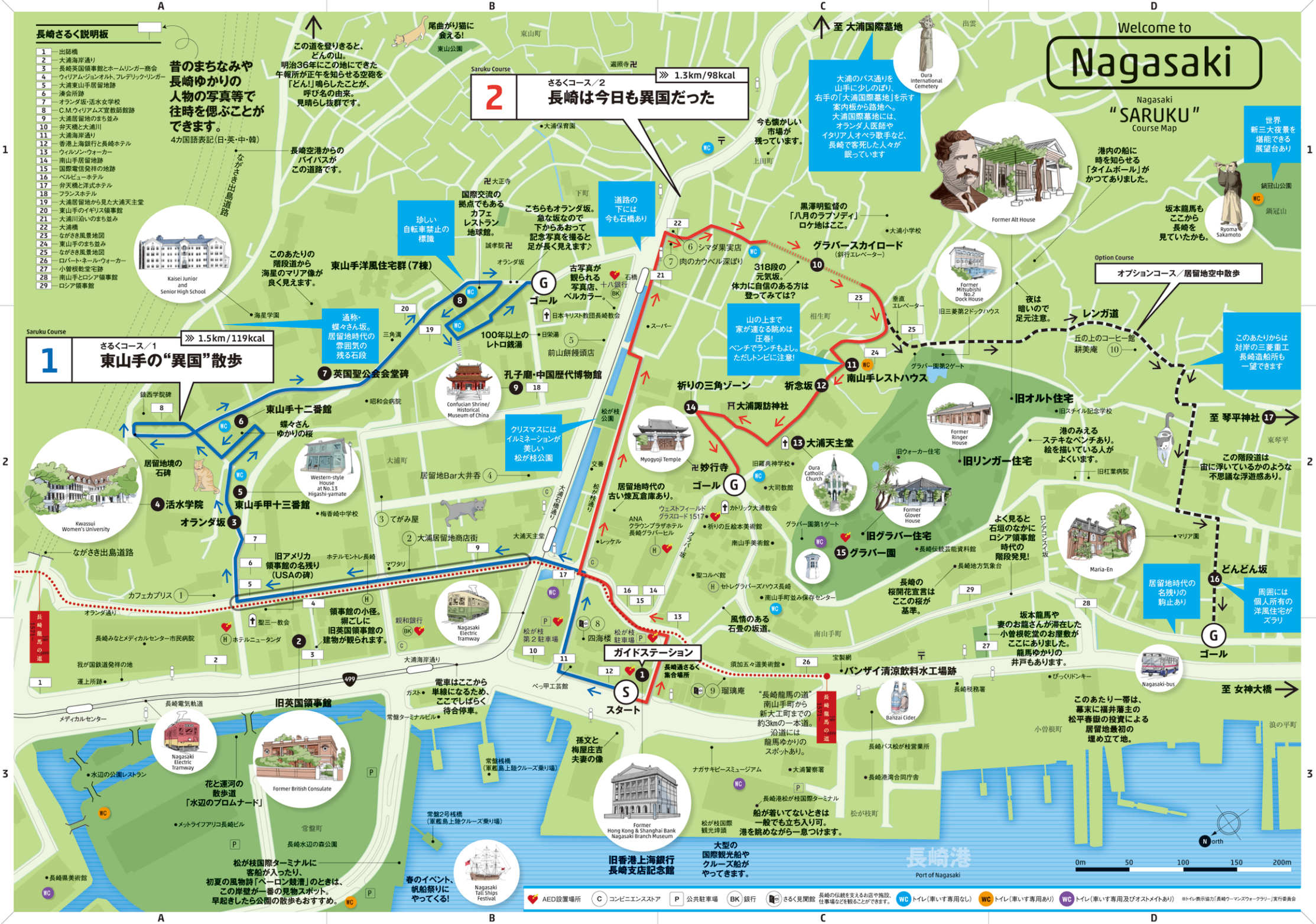
琴平神社

居留地と港を見下ろす神社

南山手の旧居留地を南へ歩くと、琴平神社への参道があります。桜の名所でもあり、上るほどに、港と居留地一帯が眼下に広がり、目もくらむ絶景ポイントが。途中の公園には、小曽根乾堂の銅像もあります。(裏面マップC-2)



●このマップは「さるくマップ制作委員会」で制作しました。おすすめポイントやショップもチームで検討してピックアップしたものです。
●施設の開館時間は通常の場合で、年末年始、季節によって変動あり。　●データはすべて平成30年3月末現在のものです。


Welcome to
Nagasaki
Nagasaki
"SARUKU"
Course Map
長崎さるく説明板
1 出島橋
2 大浦海岸通り
3 長崎英国領事館とホームリンガー商会
4 ウィリアム・ジョンオルト、フレデリック・リンガー
5 大浦東山手居留地跡
6 湊会所跡
7 オランダ坂・活水女学校
8 C.M.ウィリアムズ宣教師館跡
9 大浦居留地のまち並み
10 弁天橋と大浦川
11 大浦海岸通り
12 香港上海銀行と長崎ホテル
13 ウィルソン・ウォーカー
14 南山手居留地跡
15 国際電信発祥の地跡
16 ベルビューホテル
17 弁天橋と洋式ホテル
18 フランスホテル
19 大浦居留地跡から見た大浦天主堂
20 東山手のイギリス領事館
21 大浦川沿いのまち並み
22 大浦橋
23 ながさき風景地図
24 東山手のまち並み
25 ながさき風景地図
26 ロバート・ネール・ウォーカー
27 小曽根乾堂宅跡
28 南山手とロシア領事館
29 ロシア領事館
昔のまちなみや長崎ゆかりの人物の写真等で往時を偲ぶことができます。
4カ国語表記(日・英・中・韓)
長崎空港からのバイパスがこの道路です。
ながさき出島道路
この道を登りきると、どんの山。明治36年にこの地にできた午報所が正午を知らせる空砲を「どん!」鳴らしたことが、呼び名の由来。見晴らし抜群です。
尾曲がり猫に会える!
東山公園
Saruku Course
2
さるくコース／2
長崎は今日も異国だった
» 1.3km/98kcal
大浦保育園
還照寺
今も懐かしい市場が残っています。
上田町
大浦のバス通りを山手に少しのぼり、右手の「大浦国際墓地」を示す案内板から路地へ。大浦国際墓地には、オランダ人医師やイタリア人オペラ歌手など、長崎で客死した人々が眠っています
至 大浦国際墓地
Oura International Cemetery
出雲
Former Alt House
港内の船に時を知らせる「タイムボール」がかつてありました。
世界新三大夜景を堪能できる展望台あり
坂本龍馬もここから長崎を見ていたかも。
Ryoma Sakamoto
鍋冠山公園
鍋冠山
Option Course
オプションコース／居留地空中散歩
黒澤明監督の「八月のラプソディ」ロケ地はここ。
大浦小学校
グラバースカイロード
(斜行エレベーター)
318段の元気坂。体力に自信のある方は登ってみては?
垂直エレベーター
Former Mitsubishi No.2 Dock House
旧三菱第2ドックハウス
夜は暗いので足元注意。
レンガ道
丘の上のコーヒー館 耕美庵
このあたりからは対岸の三菱重工長崎造船所も一望できます
山の上まで家が連なる眺めは圧巻! ベンチでランチもよし。ただしトンビに注意!
グラバー園第2ゲート
南山手レストハウス
祈念坂
相生町
珍しい自転車禁止の標識
道路の下には今も石橋あり
こちらもオランダ坂。急な坂なので下からあおって記念写真を撮ると足が長く見えます♪
国際交流の拠点でもあるカフェレストラン地球館。
誠孝院
大正寺
下町
古写真が観られる写真店、十八銀行ベルカラー。
石橋
日本キリスト教団長崎教会
ゴール
スタート
シマダ果実店
肉のカウベル深ぼり
このあたりの階段道から海星のマリア像が良く見えます。
東山手洋風住宅群(7棟)
Kaisei Junior and Senior High School
海星学園
通称・蝶々さん坂。居留地時代の雰囲気の残る石段
三角満
スーパー
日栄瀬
前山餅饅頭店
100年以上のレトロ銭湯
Saruku Course
1
さるくコース／1
東山手の"異国"散歩
» 1.5km/119kcal
英国聖公会会堂碑
孔子廟・中国歴代博物館
Confucian Shrine/Historical Museum of China
昭和会病院
鎮西学院碑
東山手十二番館
蝶々さんゆかりの桜
居留地境の石碑
Kwassui Women's University
活水学院
東山手甲十三番館
Western-style House at No.13 Higashi-yamate
オランダ坂
梅香崎中学校
クリスマスにはイルミネーションが美しい松が枝公園
松が枝公園
Myogyoji Temple
祈りの三角ゾーン
大浦諏訪神社
大浦天主堂
妙行寺
ゴール
居留地Bar大井呑
交番
大浦町
居留地時代の古い煉瓦倉庫あり。
大浦石畳通り
松が枝通り
てがみ屋
大浦居留地商店街
大浦天主堂
ながさき出島道路
旧アメリカ領事館の名残り(USAの碑)
ホテルモントレ長崎
マワタリ
カフェカプリス
オランダ通り
聖三一教会
ホテルニュータンダ
長崎みなとメディカルセンター市民病院
領事館の小径。塀ごしに旧英国領事館の建物が観られます。
親和銀行
Nagasaki Electric Tramway
大浦海岸通り
499
我が国鉄道発祥の地
運上所跡
メディカルセンター
長崎電気軌道
旧英国領事館
Former British Consulate
常盤ターミナルビル
ガスト
電車はここから単線になるため、ここでしばらく待合停車。
ガイドステーション
長崎さるく集合場所
四海楼
松が枝第2駐車場
松が枝駐車場
ANA クラウンプラザホテル長崎グラバーヒル
ウェストフィールド グラスロード1517
カトリック大浦教会
祈りの丘絵本美術館
南山手美術館
レッケル
グラバー坂
グラバー園第1ゲート
聖コルベ館
セトレグラバーズハウス長崎
南山手聖公会
南山手町
風情のある石畳の坂道。
Oura Catholic Church
旧ウォーカー住宅
旧羅典神学校
大司教館
Former Glover House
旧グラバー住宅
グラバー園
長崎伝統芸能資料館
長崎地方気象台
よく見ると石垣のなかにロシア領事館時代の階段発見!
ロシア領事館坂
Maria-En
マリア園
長崎の桜開花宣言はここの桜が基準。
南山手聖公会
南山手並み保存センター
坂本龍馬や妻のお龍さんが滞在した小曽根乾堂のお屋敷がここにありました。龍馬ゆかりの井戸もあります。
Former Ringer House
旧リンガー住宅
旧オルト住宅
旧スチイル記念学校
旧杠葉病院
港のみえるステキなベンチあり。絵を描いている人がよくいます。
至 琴平神社
東琴平
この階段道は宙に浮いているかのような不思議な浮遊感あり。
どんどん坂
居留地時代の名残りの駒止あり
周囲には個人所有の洋風住宅がズラリ
ゴール
至 女神大橋
Nagasaki-bus
びっくりドンキー
長崎税務署
バンザイ清涼飲料水工場跡
Banzai Cider
宝製網
須加五々道美術館
瑠璃庵
"長崎龍馬の道"南山手町から新大工町までの約3kmの一本道。沿道には龍馬ゆかりのスポットあり。
長崎龍馬の道
孫文と梅屋庄吉夫妻の像
ナガサキピースミュージアム
大浦警察署
長崎バス松が枝営業所
長崎港湾合同庁舎
長崎港松が枝国際ターミナル
船が着いてないときは一般でも立ち入り可。港を眺めながら一息つけます。
松が枝国際観光埠頭
松が枝町
Former Hong Kong & Shanghai Bank Nagasaki Branch Museum
旧香港上海銀行長崎支店記念館
大型の国際観光船やクルーズ船がやってきます。
常盤橋(軍艦島上陸クルーズ乗り場)
常盤2号橋(軍艦島上陸クルーズ乗り場)
常盤町
長崎水辺の森公園
花と運河の散歩道「水辺のプロムナード」
水辺の公園レストラン
メットライフアリコ長崎ビル
長崎県美術館
松が枝国際ターミナルに客船が入ったり、初夏の風物詩「ペーロン競漕」のときは、この岸壁が一番の見物スポット。早起きしたら公園の散歩もおすすめ。
春のイベント、帆船祭りにやってくる!
Nagasaki Tall Ships Festival
このあたり一帯は、幕末に福井藩主の松平春嶽の投資による居留地最初の埋め立て地。
浪の平町
小曽根町
長崎港
Port of Nagasaki
North
0m 50 100 150 200m
AED設置場所
C コンビニエンスストア
P 公共駐車場
BK 銀行
さるく見聞館 長崎の伝統を支えるお店や施設、仕事場などを観ることができます。
WC トイレ(車いす専用なし)
WC トイレ(車いす専用あり)
WC トイレ(車いす専用及びオストメイトあり)
※トイレ表示協力「長崎ウーマンズウォークラリー」実行委員会